

令和4年度 小施策評価シート

作成日	令和4年4月28日				作成課	こども健康課		作成者	安武 博樹	
小施策	02	－	01	－	02	親子の健康支援の推進				

1. 小施策の位置づけ<Plan>

都市将来像	未来をひらく にぎわいとやすらぎのコミュニティ都市						
政策	02	未来を担う子どもたちが心豊かに育つまちづくり					
大施策	01	妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない専門的支援の充					重点施策
めざそう値	保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携し、妊娠期から子育て期の保護者が、安心して妊娠・出産と子育てができるような環境が整っている。						
	設定時	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	2.91	3.22	3.02	3.1	3.17		
現状と課題	子育て世代を取り巻く環境が変化する中、児童虐待相談件数や子どもの発達を心配する保護者への支援のニーズが増大しています。 そのため、関係機関との連携により児童に関する相談体制を強化したほか、3歳児集団健診など直接市民と行政が繋がることで、安心して子育てできる環境づくりに努めてきました。今後も妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない支援の充実が求められています。						
大施策の基本目標	妊娠から子育て期の家庭を対象に、関係機関と連携しつつ、専門知識を活かしながら母子保健および児童福祉に関する切れ目ない支援を実施します。子どもが健やかに心豊かに成長し、保護者が安心して子育てできるように、児童の健全育成および子育て支援の充実を図ります。						
小施策	02	親子の健康支援の推進					
小施策の基本目標	予防接種や複数の専門職による健診、療育事業などを通して、親子の健康や子どもの発達・発育状況を把握し早期支援を行います。子どもの自尊心を育み、子どもが本来持つ「育つ力」を引き出す子育て支援に努めます。						

2-1. 小施策を構成する事務事業<Do>（詳細は別紙3参照）

事業1	3歳児集団健診事業	事業13	
事業2	子ども療育支援センター運営事業	事業14	
事業3	乳幼児健診事業	事業15	
事業4	妊婦健康診査事業	事業16	
事業5	母子健康手帳交付事業	事業17	
事業6	健康・食育プラン推進事業	事業18	
事業7	養育医療給付事業	事業19	
事業8	こども予防接種事業	事業20	
事業9	赤ちゃんとのふれあい体験学級事業	事業21	
事業10		事業22	
事業11		事業23	
事業12		事業24	

2-2. 小施策に投入する業務量と事業費<Do>

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		5,998時間	5,074時間
	業務量(会計)		8,992時間	13,018時間
	業務量合計		14,990時間	18,092時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	438,475千円	436,191千円	551,010千円

一般財源	430,838千円	427,829千円	540,503千円
特定財源	7,637千円	8,362千円	10,507千円

3. 小施策における客観的成果(主な指標)<Check>

指標名		単位	目標値	上段:目標値 下段:達成値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市が実施する親子の健康支援事業の満足度		%	96	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
				97.8	98.0	97.5		
—		—	—					
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等		新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、保護者が安心して受診できる環境を整えたことにより、目標値を達成することができた。						
主な関連事務事業		3歳児集団健診事業						

4. 小施策の展開<Action>

過去の施策マネジメント 診断結果 (小施策への診断)	診断実施年度: 2019(R1)
	各種の統計データ等を基に、大野城市における親子の健康に関する課題を把握した上で、各種関係機関と連携して対応策に取り組むことが望ましい。 専門的人材の確保に関しては、人材の確保に努めると同時に、限られた人材を効率的に活用する方法についても検討する必要がある。
小施策の目標達成に向けた課題(達成に向けて必要なこと)	現在のコロナ禍においては、各関係機関等の協力を得ながら、感染症対策を徹底した上で、予防接種や各種健診(検診)、療育事業等について、確実に実施することが重要であると考えます。
小施策の目標達成に向けた取組の方向性(上記課題を解決するために実施すること)	新型コロナウイルス感染症に留意しながら、各関係機関と緊密に情報共有及び連携等を行い、確実に各事業を実施していきたいと思います。

(空白)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)		小施策		親子の健康支援の推進						作成課	こども健康課			
		職員構成		係長	2名	担当	8名	再任用PM	0名	再任用	1名	会計年度任用職員	22名	計
事業番号	事務事業名	上段:総事業費(単位:千円) 下段:特定財源(単位:千円)			事業費、特定財源に関するコメント (主な増減理由等)	業務量(単位:時間)			業務量に関するコメント (主な作業、増減理由等)	備考				
		R2年度決算	R3年度見込	R4年度予算		R2年度実績	R3年度実績	R4年度計画						
計		438,475千円	436,191千円	551,010千円										
		7,637千円	8,362千円	10,507千円										
1	3歳児集団健診事業	10,131千円	12,297千円	12,409千円										
		0千円	0千円	0千円										
2	子ども療育支援センター運営事業	22,830千円	21,650千円	24,413千円										
		2,119千円	2,119千円	2,671千円										
3	乳幼児健診事業	28,365千円	25,999千円	30,575千円										
		0千円	0千円	0千円										
4	妊婦健康診査事業	88,031千円	90,575千円	97,489千円										
		0千円	0千円	0千円										
5	母子健康手帳交付事業	584千円	342千円	314千円										
		298千円	0千円	0千円										
6	健康・食育プラン推進事業	47千円	0千円	61千円										
		0千円	0千円	0千円										
7	養育医療給付事業	10,280千円	7,642千円	9,604千円										
		5,194千円	6,217千円	7,728千円										
8	こども予防接種事業	278,207千円	277,686千円	376,145千円										
		26千円	26千円	108千円										
9	赤ちゃんとのふれあい体験学級事業	0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										
10		0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										
11		0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										
12		0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										
13		0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										
14		0千円	0千円	0千円										
		0千円	0千円	0千円										

(空白)

別紙2__小施策構成事務事業各概要						小施策名		親子の健康支援の推進									
事業番号	事務事業名	事業概要(目標は総合計画の目標年度)															
		事業区分	根拠法令・要綱等	事業の性質	市の実施義務	目的【何のためにこの事務事業を実施するのか】	直接対象【誰(何)を対象にこの事務事業を実施するのか】	対象規模(人数等)	手段【どのような手段でこの事務事業を実施するのか】	期待される成果【左記の手段をとることで、誰にどのような成果がもたらされることを期待するのか】	実施形態【外部委託の状況、補助・助成の状況】		筑紫地区等近隣自治体との比較	本市の水準、順位等	小施策への貢献度【左の成果をあげることにより、小施策の目標達成にどのような影響を与える(ことが期待できる)か】	貢献度	
1	3歳児集団健診事業	経常事業	母子保健法	自治事務	義務規定	3歳児の発育・発達の確認、保護者に対する適切な保健指導及び子育て支援情報の提供を行うため、3歳児を対象とした健康診査を実施する。	3歳児。	1,102人	すこやか交流プラザにおいて、小児科医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、管理栄養士、臨床心理士等の多職種の専門職による包括的な子育て支援型の集団健診(小児科・歯科)を、毎月実施する。	3歳児の健やかな育成を促すとともに、保護者が3歳児の健康に関する情報及び子育て支援情報を得ることで、育児に対する不安を軽減する。	その他	健診業務について、一部、各専門職に依頼。また、託児業務については委託している。	多職種による集団健診を毎月実施。	同程度	多職種による集団健診を実施することにより、子どもの発達・発育状況の把握に寄与することが期待できる。	高(3点)	
2	子ども療育支援センター運営事業	実施計画事業	児童福祉法、大野城市障がい児療育事業実施要綱	自治事務	任意規定	心身に障がい及び発達に心配がある乳幼児・児童に親子通園等による身体機能訓練及び社会適応性の向上訓練を実施することで、将来ある児童等の健全育成に努めること等。	◇心身に障がい及び発達に心配がある乳幼児・児童とその保護者等 ◇市内保育所等の保育士等	7,100人	子ども療育支援センター(すこやか交流プラザ)で、集団療育(保育士等による専門的指導及び訓練)、個別による療育評価(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による評価)、相談事業(ケースワーカー、臨床心理士又は公認心理師、医師等による指導・助言等の支援)、学習会(保護者向け)、研修会(子育て支援者向け)を実施する。	◇心身に障がいのある及び発達に心配がある乳幼児・児童の身体機能、社会適応性の向上 ◇保護者の子育てに関する不安の軽減	一部委託	社会福祉法人こぐま福祉会	集団療育、個別による療育評価等を実施。	同程度	集団療育、個別による療育評価、学習会(保護者向け)、研修会(子育て支援者向け)を実施することにより、子どもの発達・発育状況に関する早期支援に寄与することが期待できる。	高(3点)	
3	乳幼児健診事業	経常事業	母子保健法	自治事務	義務規定	乳幼児の発育・発達の確認及び保護者に対する適切な保健指導を行うため、乳幼児を対象とした健康診査を実施する。	4か月児、10か月児、1歳6か月児。	3,128人	4か月児、10か月児、1歳6か月児健診について、市が委託契約を締結した医療機関(小児科)において、個別健診にて実施する。	乳幼児の健やかな育成を促すとともに、保護者が乳幼児の健康に関する情報を得ることで、育児に対する不安を軽減する。	全部委託	◇筑紫医師会 ◇筑紫歯科医師会	4か月児、10か月児、1歳6か月児健診を個別にて実施。	同程度	4か月児、10か月児、1歳6か月児健診を実施することにより、子どもの発達・発育状況の把握に寄与することが期待できる。	高(3点)	
4	妊婦健康診査事業	経常事業	母子保健法	自治事務	義務規定	妊婦の心身の健康保持、疾病や異常の早期発見と予防、また、健やかな妊娠の継続等を図るため、妊婦を対象とした健康診査を実施する。	妊婦。	1,100人	14回分の妊婦健康診査補助券を交付し、市が委託契約を締結した医療機関において個別健診にて実施する。	妊婦の妊娠期間中の健康保持。	全部委託	◇福岡県医師会 ◇佐賀県医師会 ◇大分県医師会 ◇福岡県助産師会	筑紫地区5市同内容。	同程度	妊婦健康診査を実施することにより、親子の健康状況の把握に寄与することが期待できる。	高(3点)	

別紙2__小施策構成事務事業各概要										小施策名		親子の健康支援の推進			
事業番号	事務事業名	小施策の目標を踏まえた現状と課題						小施策の目標達成に向けた今年度以降の事務事業の方向性				優先順位		備考	
		現時点の成果達成状況		診断実施年度：2019（R1）		現時点の課題		今後の方向性		事務事業の今後の取組の方向性(コメント)		貢献度+進捗度+方向性	優先順位		
		達成度	【現時点ではどのような成果がでているか（左記の当初期待される効果及び当初は期待していなかった効果の発現状況）】	過去の施策マネジメント診断結果（各構成事務事業への診断）		【期待される成果をあげるため（小施策の目標達成に貢献するため）に必要なことは何か】			事業費の方向性	業務量の方向性					
1	3歳児集団健診事業	当該年度目標達成（2点）	R 3 3歳児集団健診の満足度：97.5%、R 3 3歳児集団健診の受診率：101.5%				新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、健診を実施することが必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	8	対象外		
2	子ども療育支援センター運営事業	未達成（3点）	R 3 実登録者数：186人				新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、事業を実施することが必要。	見直しの上で継続（3点）	拡充	拡充	心身の発達に心配がある児童等の発達支援、生活支援等は重要であり、保育所等の巡回を強化しながら、今後も継続していきたい。	9	1		
3	乳幼児健診事業	未達成（3点）	R 3 乳幼児健診受診率：98.1%				乳幼児の健康の保持及び増進のために、当該事業の確実な実施が必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	9	対象外		
4	妊婦健康診査事業	未達成（3点）	R 3 妊婦健診給付延件数：11,799件				妊婦の健康の保持及び増進のために、当該事業の確実な実施が必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	9	対象外		

別紙2__小施策構成事務事業各概要							小施策名		親子の健康支援の推進									
事業番号	事務事業名	事業概要(目標は総合計画の目標年度)																
		事業区分	根拠法令・要綱等	事業の性質	市の実施義務	目的【何のためにこの事務事業を実施するのか】	直接対象【誰(何)を対象にこの事務事業を実施するのか】	対象規模(人数等)	手段【どのような手段でこの事務事業を実施するのか】	期待される成果【左記の手段をとることで、誰にどのような成果がもたらされることを期待するのか】	実施形態【外部委託の状況、補助・助成の状況】		筑紫地区等近隣自治体との比較	本市の水準、順位等	小施策への貢献度【左の成果をあげることにより、小施策の目標達成にどのような影響を与える(ことが期待できる)か】	貢献度		
5	母子健康手帳交付事業	経常事業	母子保健法	自治事務	義務規定	健やかな妊娠と出産の支援、及び子育てに対する不安の軽減を図るため、母子健康手帳を交付する。	妊婦。	1,100人	◇母子の健康状態、健診結果及び予防接種状況等の健康記録ができる母子健康手帳の交付等を行う。 ◇母子健康手帳の記入方法及び利用方法等について説明及び保健指導を行う。	妊婦に対し、保健指導や個別相談等を実施することで、妊娠・出産・育児に関する不安を軽減する。	直営		新型コロナウイルス感染症対策のため個別にて交付。	同程度	母子健康手帳を交付することにより、親子の健康状況の把握及び早期支援に寄与することが期待できる。	中 (2点)		
6	健康・食育プラン推進事業	経常事業		自治事務	任意規定	健康及び福祉の啓発・普及や、健康づくり等を通して、子どもの健やかな成長を支援する。	◇妊婦 ◇乳幼児 ◇保護者	15,500人	健康・食育フェスティバルにおいて、ふれあいアロマハンドマッサージ体験の実施、健康に関する啓発チラシの配布及び福祉・子育て情報の案内等を行う。	乳幼児の保護者等に、健康に関するチラシの配布等により啓発を行い、子どもの健やかな成長を支援する。	直営		健康・食育フェスティバルにて啓発等を実施。	高い	健康・食育フェスティバルにおいて、健康に関する啓発チラシの配布等を行うことにより、親子の健康支援に寄与することが期待できる。	低 (1点)		
7	養育医療給付事業	義務的事業	母子保健法	自治事務	義務規定	乳児の健全な育成を図るため、医療を必要とする未熟児(1歳未満)に対し、その養育に必要な医療の給付を行う。	大野城市に住所を有する乳児のうち、母子保健法第6条第6項に規定する未熟児であって、出生時体重が2,000グラム以下等の理由により医師が入院養育を必要と認めた者。	24人	入院養育が必要な未熟児(1歳未満)に対して、その養育に必要な医療の給付を行う(医療費の自己負担について公費助成する)。	入院養育を必要とする未熟児(1歳未満)の健全な育成。	直営			同程度	入院養育が必要な未熟児(1歳未満)に対して、その養育に必要な医療の給付を行うことにより、親子の健康支援に寄与することが期待できる。	低 (1点)		
8	こども予防接種事業	経常事業	予防接種法	自治事務	義務規定	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、子どもの健康の保持に寄与するため、予防接種を実施する。	予防接種法により、市に実施が義務付けられている、子どもの定期予防接種の各対象者。	15,000人	予防接種法により、市に実施が義務付けられている子どもの定期予防接種について、医療機関と委託契約を締結し実施する。	◇伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防 ◇子どもの健康の保持	全部委託	◇筑紫医師会 ◇福岡県医師会等	筑紫地区5市同内容。	同程度	市に実施が義務付けられている子どもの定期予防接種を実施することにより、親子の健康支援に寄与することが期待できる。	高 (3点)		
9	赤ちゃんとのふれあい体験学級事業	その他事業(事業費予算がないもの)		自治事務	任意規定	中学生が、講義や体験を通して、命の大切さを学ぶと共に感性豊かな人間育成を醸成すること。	中学生	3,300人	保健師等による妊娠経過・1歳までの乳児の成長についての講義、妊婦体験、赤ちゃん人形の抱っこ体験等。	中学生の、命の大切さ、妊婦や乳幼児への思いやりの気持ち、親への感謝の気持ち等の醸成。	直営		新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度は中止。	高い	中学生が、命の大切さを学ぶと共に感性豊かな人間育成を醸成することにより、親子の健康支援に寄与することが期待できる。	低 (1点)		

別紙2__小施策構成事務事業各概要								小施策名		親子の健康支援の推進			
事業番号	事務事業名	小施策の目標を踏まえた現状と課題						小施策の目標達成に向けた今年度以降の事務事業の方向性			優先順位		備考
		現時点の成果達成状況		診断実施年度：2019（R1）		現時点の課題 【期待される成果をあげるため（小施策の目標達成に貢献するため）に必要なことは何か】	今後の方向性	事業費の方向性	業務量の方向性	事務事業の今後の取組の方向性（コメント）	貢献度+進捗度+方向性	優先順位	
		達成度	【現時点ではどのような成果がでているか（左記の当初期待される効果及び当初は期待していなかった効果の発現状況）】	過去の施策マネジメント診断結果（各構成事務事業への診断）									
5	母子健康手帳交付事業	最終年度目標達成（1点）	R 3 母子健康手帳交付率；100.0%			妊婦の健やかな妊娠と出産のために、当該事業の確実な実施が必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	母子保健法に義務付けられた事業であり、今後も、継続していきたい。	6	対象外	
6	健康・食育プラン推進事業	未達成（3点）	R 3 ふれあいアロマハンドマッサージ体験参加者；0人			新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、事業を実施することが必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	子どもの健やかな成長を支援するために、今後も、継続していきたい。	7	2	
7	養育医療給付事業	最終年度目標達成（1点）	R 3 申請受付から給付決定までの期間14日以内；100.0%			乳児の健全な育成のために、当該事業の実施が必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	母子保健法に基づき実施している事業であり、今後も、継続していきたい。	5	対象外	
8	こども予防接種事業	未達成（3点）	R 3 麻しん風しん混合（MR）第2期接種率；96.2%			伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上のために、当該事業の確実な実施が必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	予防接種法に義務付けられた事業であり、今後も、継続していきたい。	9	対象外	
9	赤ちゃんとのふれあい体験学級事業	未達成（3点）	R 3 開催校；0校			新型コロナウイルス感染症対策に留意しながらの事業実施及び市内未実施校への働きかけが必要。	現状のまま継続（3点）	維持	維持	新型コロナウイルス感染症の影響により、現在、実施できていないため、終息後に、実施再開したい。	7	2	

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業1	3歳児集団健診事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	母子保健法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	3歳児の発育・発達の確認、保護者に対する適切な保健指導及び子育て支援情報の提供を行うため、3歳児を対象とした健康診査を実施する。				
対象	3歳児。				
対象者数	1,102人				
手段(活動)	すこやか交流プラザにおいて、小児科医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、管理栄養士、臨床心理士等の多職種の専門職による包括的な子育て支援型の集団健診(小児科・歯科)を、毎月実施する。				
期待される成果	3歳児の健やかな育成を促すとともに、保護者が3歳児の健康に関する情報及び子育て支援情報を得ることで、育児に対する不安を軽減する。				
実施形態	その他	健診業務について、一部、各専門職に依頼。また、託児業務については委託している。			
筑紫地区等 近隣自治体との比較	多職種による集団健診を毎月実施。			同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)		診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
			母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		1,058時間	816時間
	業務量(会計)		2,001時間	2,070時間
	業務量合計		3,059時間	2,886時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	10,131千円	12,297千円	12,409千円

財源	一般財源	10,131千円	12,297千円	12,409千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	実施回数	回		24	25	26	27	27
				24	25	26		
活動指標②								
成果指標①	3歳児集団健診の満足度	%	98.0%	97.0	98.0	98.5	98.0	98.0
				97.8	98.0	97.5		
成果指標②	3歳児集団健診の受診率	%	100.0%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				95.8	100.8	101.5		
上記指標に表れない成果等	令和元年度の3歳児集団健診の受診率については、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年3月の受診人数を調整(減)したことにより、低くなっている。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績						令和4年度計画						備考(増減理由等)
			正規職員等					会計 年度	正規職員等					会計 年度	
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	1,057.75	63.25	994.50	0.00	0.00	2,001.25	816.00	93.00	723.00	0.00	0.00	2,070.00	
1	3歳児集団健診事業		1,057.75	63.25	994.50	0.00	0.00	2,001.25	816.00	93.00	723.00	0.00	0.00	2,070.00	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事業を延期等したことから業務量が増となったもの。
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業2	子ども療育支援センター運営事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	実施計画事業	
根拠法令・要綱等	児童福祉法、大野城市障がい児療育事業実施要綱					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	任意規定	

目的	心身に障がい及び発達に心配がある乳幼児・児童に親子通園等による身体機能訓練及び社会適応性の向上訓練を実施することで、将来ある児童等の健全育成に努めること等。				
対象	◇心身に障がい及び発達に心配がある乳幼児・児童とその保護者等 ◇市内保育所等の保育士等				
対象者数	7,100人				
手段(活動)	子ども療育支援センター(すこやか交流プラザ)で、集団療育(保育士等による専門的指導及び訓練)、個別による療育評価(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による評価)、相談事業(ケースワーカー、臨床心理士又は公認心理師、医師等による指導・助言等の支援)、学習会(保護者向け)、研修会(子育て支援者向け)を実施する。				
期待される成果	◇心身に障がいのある及び発達に心配がある乳幼児・児童の身体機能、社会適応性の向上 ◇保護者の子育てに関する不安の軽減				
実施形態	一部委託	社会福祉法人こぐま福祉会			
筑紫地区等 近隣自治体との比較	集団療育、個別による療育評価等を実施。			同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	見直しの上で継続(3点)
		心身の発達に心配がある児童等の発達支援、生活支援等は重要であり、保育所等の巡回を強化しながら、今後も継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		1,893時間	1,577時間
	業務量(会計)		3,085時間	3,246時間
	業務量合計		4,978時間	4,823時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	22,830千円	21,650千円	24,413千円

財源	一般財源	20,711千円	19,531千円	21,742千円
	特定財源	2,119千円	2,119千円	2,671千円
	特定財源内容	地域生活支援事業費等補助金(国)、地域生活支援事業費等補助金(県)	地域生活支援事業費等補助金(国)、地域生活支援事業費等補助金(県)	地域生活支援事業費等補助金(国)、地域生活支援事業費等補助金(県)

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	療育実施回数	回		186	186	186	186	186
				183	186	188		
活動指標②	学習会・研修会実施回数	回		8	8	7	7	7
				8	6	7		
成果指標①	実登録者数	人	210	210	210	210	210	210
				219	210	186		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績						令和4年度計画						備考(増減理由等)
			正規職員等					会計 年度	正規職員等					会計 年度	
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	1,893.00	27.75	705.00	0.00	1,160.25	3,085.00	1,576.50	14.00	400.50	0.00	1,162.00	3,246.25	
1	子ども療育支援センター運営事業(直接支援)		1,311.00	4.00	261.00	0.00	1,046.00	2,926.00	1,255.50	10.00	203.50	0.00	1,042.00	2,744.25	
2	子ども療育支援センター運営事業(契約・管理等)		582.00	23.75	444.00	0.00	114.25	159.00	321.00	4.00	197.00	0.00	120.00	502.00	令和3年度は、契約の更新事務があったため。
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業3	乳幼児健診事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	母子保健法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	乳幼児の発育・発達の確認及び保護者に対する適切な保健指導を行うため、乳幼児を対象とした健康診査を実施する。				
対象	4か月児、10か月児、1歳6か月児。				
対象者数	3,128人				
手段(活動)	4か月児、10か月児、1歳6か月児健診について、市が委託契約を締結した医療機関(小児科)において、個別健診にて実施する。				
期待される成果	乳幼児の健やかな育成を促すとともに、保護者が乳幼児の健康に関する情報を得ることで、育児に対する不安を軽減する。				
実施形態	全部委託	◇筑紫医師会 ◇筑紫歯科医師会			
筑紫地区等 近隣自治体との比較	4か月児、10か月児、1歳6か月児健診を個別にて実施。			同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		744時間	412時間
	業務量(会計)		2,779時間	4,319時間
	業務量合計		3,522時間	4,731時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	28,365千円	25,999千円	30,575千円

財源	一般財源	28,365千円	25,999千円	30,575千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	乳幼児健診未受診者への受診勧奨	回		12	12	12	12	12
				12	12	12		
活動指標②								
成果指標①	乳幼児健診受診率	%	100.0%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				97.3	98.6	98.1		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績						令和4年度計画						備考(増減理由等)
			正規職員等					会計 年度	正規職員等					会計 年度	
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	743.50	14.00	729.50	0.00	0.00	2,778.50	412.00	0.00	412.00	0.00	0.00	4,319.00	
1	乳幼児健診事業		743.50	14.00	729.50	0.00	0.00	2,778.50	412.00	0.00	412.00	0.00	0.00	4,319.00	令和3年度は、会計年度任用職員に欠員があり、その間、職員が対応したため。
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業4	妊婦健康診査事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	母子保健法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	妊婦の心身の健康保持、疾病や異常の早期発見と予防、また、健やかな妊娠の継続等を図るため、妊婦を対象とした健康診査を実施する。				
対象	妊婦。				
対象者数	1,100人				
手段(活動)	14回分の妊婦健康診査補助券を交付し、市が委託契約を締結した医療機関において個別健診にて実施する。				
期待される成果	妊婦の妊娠期間中の健康保持。				
実施形態	全部委託	◇福岡県医師会 ◇佐賀県医師会 ◇大分県医師会			
筑紫地区等 近隣自治体との比較	筑紫地区5市同内容。			同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		母子保健法に義務付けられた健診であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		469時間	625時間
	業務量(会計)		20時間	960時間
	業務量合計		488時間	1,585時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	88,031千円	90,575千円	97,489千円

財源	一般財源	88,031千円	90,575千円	97,489千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	妊婦健康診査補助券交付数	冊		1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
				1,076	1,070	1,062		
活動指標②								
成果指標①	妊婦健診給付延件数	件	12000	12,886	13,014	12,436	12,189	12,000
				12,272	11,439	11,799		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	468.75	23.50	445.25	0.00	0.00	19.50	624.50	0.00	624.50	0.00	0.00	960.00	
1	妊婦健康診査事業		468.75	23.50	445.25	0.00	0.00	19.50	624.50	0.00	624.50	0.00	0.00	960.00	
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業5	母子健康手帳交付事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	母子保健法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	健やかな妊娠と出産の支援、及び子育てに対する不安の軽減を図るため、母子健康手帳を交付する。				
対象	妊婦。				
対象者数	1,100人				
手段(活動)	◇母子の健康状態、健診結果及び予防接種状況等の健康記録ができる母子健康手帳の交付等を行う。 ◇母子健康手帳の記入方法及び利用方法等について説明及び保健指導を行う。				
期待される成果	妊婦に対し、保健指導や個別相談等を実施することで、妊娠・出産・育児に関する不安を軽減する。				
実施形態	直営				
筑紫地区等 近隣自治体との比較	新型コロナウイルス感染症対策のため個別にて交付。			同程度	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		母子保健法に義務付けられた事業であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		97時間	21時間
	業務量(会計)		920時間	1,080時間
	業務量合計		1,017時間	1,101時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	584千円	342千円	314千円

財源	一般財源	286千円	342千円	314千円
	特定財源	298千円	0千円	0千円
	特定財源内容	母子保健衛生費補助金(国)、財政調整基金繰入金		

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	母子健康手帳交付数	冊		1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
				986	982	967		
活動指標②								
成果指標①	母子健康手帳交付率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0	100.0	100.0		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	96.50	4.25	92.25	0.00	0.00	920.25	21.00	0.00	21.00	0.00	0.00	1,080.00	
1	母子健康手帳交付事業		96.50	4.25	92.25	0.00	0.00	920.25	21.00	0.00	21.00	0.00	0.00	1,080.00	令和3年度は、会計年度任用職員に欠員があり、その間、職員が一部対応したため。
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業6	健康・食育プラン推進事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等						
事業の性質	自治事務			市の実施義務	任意規定	

目的	健康及び福祉の啓発・普及や、健康づくり等を通して、子どもの健やかな成長を支援する。				
対象	◇妊婦 ◇乳幼児 ◇保護者				
対象者数	15,500人				
手段(活動)	健康・食育フェスティバルにおいて、ふれあいアロマハンドマッサージ体験の実施、健康に関する啓発チラシの配布及び福祉・子育て情報の案内等を行う。				
期待される成果	乳幼児の保護者等に、健康に関するチラシの配布等により啓発を行い、子どもの健やかな成長を支援する。				
実施形態	直営				
筑紫地区等 近隣自治体との比較	健康・食育フェスティバルにて啓発等を実施。			高い	

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)		診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
			子どもの健やかな成長を支援するために、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		63時間	139時間
	業務量(会計)		2時間	11時間
	業務量合計		65時間	150時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	47千円	0千円	61千円

財源	一般財源	47千円	0千円	61千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	健康・食育フェスティバルの開催	回		1	1	1	1	1
				1	0	1		
活動指標②								
成果指標①	ふれあいアロマハンドマッサージ体験参加者	人	180	180	180	180	180	180
				165	0	0		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	令和2年度の健康・食育フェスティバルは、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催にて実施。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	62.50	16.75	45.75	0.00	0.00	2.00	139.00	11.00	128.00	0.00	0.00	11.00	
1	健康・食育プラン推進事業		62.50	16.75	45.75	0.00	0.00	2.00	139.00	11.00	128.00	0.00	0.00	11.00	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン開催であったため。
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業7	養育医療給付事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	義務的事業	
根拠法令・要綱等	母子保健法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	乳児の健全な育成を図るため、医療を必要とする未熟児（1歳未満）に対し、その養育に必要な医療の給付を行う。				
対象	大野城市に住所を有する乳児のうち、母子保健法第6条第6項に規定する未熟児であって、出生時体重が2,000グラム以下等の理由により医師が入院養育を必要と認めた者。				
対象者数	24人				
手段（活動）	入院養育が必要な未熟児（1歳未満）に対して、その養育に必要な医療の給付を行う（医療費の自己負担について公費助成する）。				
期待される成果	入院養育を必要とする未熟児（1歳未満）の健全な育成。				
実施形態	直営				
筑紫地区等 近隣自治体との比較					同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果（各構成事務事業への診断）		診断実施年度：2019（R1）	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続（3点）
			母子保健法に基づき実施している事業であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分（投入）の状況（インプット）

（単位：時間、千円）

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量（正規）		178時間	159時間
	業務量（会計）		0時間	0時間
	業務量合計		178時間	159時間
		令和2年度実績（決算）	令和3年度見込（決算見込）	令和4年度計画（予算）
カネ	事業費	10,280千円	7,642千円	9,604千円

財源	一般財源	5,086千円	1,425千円	1,876千円
	特定財源	5,194千円	6,217千円	7,728千円
	特定財源内容	未熟児養育医療費等国庫負担金（国）、養育医療費県費負担金（県）、未熟児養育医療給付費自己負担金	未熟児養育医療費等国庫負担金（国）、養育医療費県費負担金（県）、未熟児養育医療給付費自己負担金	未熟児養育医療費等国庫負担金（国）、養育医療費県費負担金（県）、未熟児養育医療給付費自己負担金

3. 成果の状況（アウトプット、アウトカム） ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	給付延件数	件		86	85	82	96	96
				50	104	79		
活動指標②								
成果指標①	申請受付から給付決定までの期間:14日以内	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
				100.0	100.0	100.0		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績						令和4年度計画						備考(増減理由等)
			正規職員等					会計 年度	正規職員等					会計 年度	
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	177.75	86.75	91.00	0.00	0.00	0.00	159.00	111.00	48.00	0.00	0.00	0.00	
1	養育医療給付事業		177.75	86.75	91.00	0.00	0.00	0.00	159.00	111.00	48.00	0.00	0.00	0.00	
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業8	こども予防接種事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	経常事業	
根拠法令・要綱等	予防接種法					
事業の性質	自治事務			市の実施義務	義務規定	

目的	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、子どもの健康の保持に寄与するため、予防接種を実施する。		
対象	予防接種法により、市に実施が義務付けられている、子どもの定期予防接種の各対象者。		
対象者数	15,000人		
手段(活動)	予防接種法により、市に実施が義務付けられている子どもの定期予防接種について、医療機関と委託契約を締結し実施する。		
期待される成果	◇伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防 ◇子どもの健康の保持		
実施形態	全部委託	◇筑紫医師会 ◇福岡県医師会等	
筑紫地区等 近隣自治体との比較	筑紫地区5市同内容。		同程度

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		予防接種法に義務付けられた事業であり、今後も、継続していきたい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		1,498時間	1,326時間
	業務量(会計)		186時間	1,332時間
	業務量合計		1,684時間	2,658時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	278,207千円	277,686千円	376,145千円

財源	一般財源	278,181千円	277,660千円	376,037千円
	特定財源	26千円	26千円	108千円
	特定財源内容	予防接種事故対策費補助金(県)	予防接種事故対策費補助金(県)	予防接種事故対策費補助金(県)

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	麻しん風しん混合(MR)接種勧奨	回		5	5	5	5	5
活動指標②				5	5	5		
成果指標①	麻しん風しん混合(MR)第2期接種率	%	97.5	97.5	97.5	97.5	97.5	97.5
成果指標②				97.4	97.4	96.2		
上記指標に表れない成果等								

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	1,497.75	40.00	1,457.75	0.00	0.00	185.75	1,325.50	33.00	1,292.50	0.00	0.00	1,332.00	
1	こども予防接種事業		1,497.75	40.00	1,457.75	0.00	0.00	185.75	1,325.50	33.00	1,292.50	0.00	0.00	1,332.00	
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						

別紙3 事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	親子の健康支援の推進					
事務事業名	事業9	赤ちゃんとのふれあい体験学級事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	こども健康課			事業区分	その他事業(事業費予算)	
根拠法令・要綱等						
事業の性質	自治事務			市の実施義務	任意規定	

目的	中学生が、講義や体験を通して、命の大切さを学ぶと共に感性豊かな人間育成を醸成すること。		
対象	中学生		
対象者数	3,300人		
手段(活動)	保健師等による妊娠経過・1歳までの乳児の成長についての講義、妊婦体験、赤ちゃん人形の抱っこ体験等。		
期待される成果	中学生の、命の大切さ、妊婦や乳幼児への思いやりの気持ち、親への感謝の気持ち等の醸成。		
実施形態	直営		
筑紫地区等 近隣自治体との比較	新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度は中止。		高い

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		新型コロナウイルス感染症の影響により、現在、実施できていないため、終息後に、実施再開したい。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		0時間	0時間
	業務量(会計)		0時間	0時間
	業務量合計		0時間	0時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	0千円	0千円	0千円

財源	一般財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源	0千円	0千円	0千円
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	開催日数	日		5	5	5	5	5
				3	0	0		
活動指標②								
成果指標①	開催校	学校	2	2	2	2	2	2
				1	0	0		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	令和元年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、実績が目標値より低くなっている。また、令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク		令和3年度実績					令和4年度計画						備考(増減理由等)	
			正規職員等					会計 年度	正規職員等						会計 年度
			計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM	再任用		
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1			0						0						新型コロナウイルス感染症対策のため、事業中止中。
2			0						0						
3			0						0						
4			0						0						
5			0						0						
6			0						0						
7			0						0						
8			0						0						
9			0						0						
10			0						0						
11			0						0						
12			0						0						
13			0						0						
14			0						0						
15			0						0						